

2023年度通期決算説明会 主な質疑応答（要旨）

日時：2024年5月13日（月）16時00分～17時00分

当社出席者：代表取締役社長 佐藤敏彦、常務取締役 古川敏之、常務取締役 大治良高

主な質疑応答：

【全体】

Q) 2024年度の配当予想を5円増配とした理由は。

A) 安定的かつ継続的な配当と配当性向50%目安という現中計の株主還元方針に従った。安定的な配当を軸とし、自社株買いの実施については状況に応じて機動的に判断する方針。

【時計事業】

Q) 2024年度の見通しについて。

A) 国内は堅調な内需に加え中国人旅行客の回復基調を見込み1割程度の伸びを想定。北米と欧州は2年間強い伸びを示したが、今年度は微増とみている。中国市場は経済回復など不確定要素があり、現状維持を想定。その他アジアは全般的に低迷しているが、インド等一部市場は回復基調にあり全体では微増を想定。ムーブメント販売のアナログクォーツは前年並みだが、機械式は堅調な推移を見込みムーブメント販売全体では微増。

Q) 中期経営計画の重点戦略の状況について。

A) グローバルブランドの販売は円ベースで2割程度増加しており、シチズンブランド売上全体の2割程度を占めている。グローバルブランド戦略、プレミアムブランド戦略の推進によって、各地域で販売単価が上昇しており、中計の重点戦略は着実に実行できていると捉えている。

【工作機械事業】

Q) 2024年度の受注回復の見通しについて。3月の値上げ前の駆け込み需要後の反動等を見込んでいるか。

A) 3月は主に国内で想定以上の受注があり、駆け込み需要後の反動が一定程度あるとは思われるが、以降の受注トレンドは緩やかな回復基調の見通し。本格的な受注の回復は2024年度下期以降を想定している。